

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年10月29日	使用開始日	
登録診療科	乳腺外科	申請医師	小西医師
レジメン名	パージェタ+トラスツズマブ+weeklyパクリタキセル【2コース目～】初発		
疾患名	乳がん	適応の備考	HER2陽性の乳がん、術後補助化学療法、術前化学療法
適応分類	術後補助化学療法、術前化学療法		
1コース日数	21 日間	総コース数	術前術後合計1年 コース 催吐性リスク 軽度
抗がん剤投与量・投与日	パージェタ420mg/body day1、トラスツズマブ6mg/kg day1、パクリタキセル80mg/m <sup>2</sup> day1.8.15		
治療スケジュール・投与日程（投与日は●）	(day)		

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																					
	点滴静注		/	/																						
プライミング用																										
2	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																					
	点滴静注	パージェタ注	420 mg / body	30 分	●																					
投与時間(初回投与)60分、(2回目以降)30分可																										
3	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●																					
	点滴静注	トラスツズマブ	6 mg / kg	30 分	●																					
	点滴静注	注射用水100mL	1 本 / body		●																					
投与時間(初回投与)90分、(2回目以降)30分可																										
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body		●							●							●							
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●							●							●							
	点滴静注	ファモチジン注20mg	1 本 / body		●							●							●							
5	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●							●							●							
	点滴静注	パクリタキセル注	80 mg / m <sup>2</sup>	60 分	●							●							●							
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●							●							●							
	点滴静注		/	/																						
7		レスタミンコーワ錠	5 錠 / body		●							●							●							
	経口投与		/	/																						
パクリタキセル投与の30分前																										

【投与上の注意】

・day1.8.15のデキサート注は、3.3mgでもよい。  
 トラスツズマブ：初回投与時間は90分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。  
 トラスツズマブ：初回投与は8mg/kg/回、2回目以降は6mg/kg/回。  
 パージェタ：初回投与時間は60分。初回投与時の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮できる。  
 パージェタトラスツズマブ併用：次回以降予定投与が遅れた場合、前回投与日から6週間未満の時はパージェタ420mg/bodyトラスツズマブ6mg/kgを投与する。6週間以上の時は改めてパージェタ840mg/body、トラスツズマブ8mg/kgで投与。

パクリタキセル：前投薬としてレスタミン5錠の内服、デキサート注、ファモチジン20mg静注が必要。  
 パクリタキセル：DEHPフリー(フィルターつき)点滴セット使用。  
 パクリタキセル：アルコール不耐症がないことを確認する。